

留学先別単位換算ガイド

交換留学（英語圏）

このガイドは留学先の科目を甲南大学の科目に読み替えるにあたり、各学部・センターの読み替え基準をまとめたものです。国際交流センターからのアドバイスとともにまとめているので、出発前の単位換算の事前計画や、帰国後の単位換算申請に役立ててください。

このガイドの使い方：

まず、[留学先別単位換算ガイド](#)のページを確認してください。

説明を読み、自分自身がどのカテゴリで単位換算を希望するのか、考えてください。

次に、それぞれのリンクをクリックすると、[資料編](#)にジャンプします。読み替え基準で詳細を確認してください。

[資料編](#)には「外国語科目（全学共通教育センター）の読み替え基準」と「各学部の読み替え基準」があります。その中で、「外国語科目（全学共通教育センター）の読み替え基準」には留学先ごとのページがあります。

今、自分がどの科目について調べているのかわからなくなってしまうことのないよう、それぞれの読み替え基準を確認し終わったら、一度このページに戻ってくることをおすすめします。

履修計画・単位換算にかかる注意事項

1. 単位換算を前提とした履修計画はしないでください。
 - ・留学先で学ぶ内容や、成績証明書の内容等に変更になる可能性があります。
 - ・国際交流センター事務室で案内するのはあくまで過去の実績に基づく内容であり、実際の単位換算申請は帰国後に教授会で審議された上で認められます。単位換算について、事前に保証された内容はありません。
 - ・帰国後、単位換算が認められるまで2か月～3か月以上程度かかります。これは、現地から成績証明書の到着を待ち、教授会（場合によっては複数）で審議される必要があるためです。留学の次の学期に甲南の履修登録をする際、結果が出ていない可能性もあります。
2. 国際交流センター事務室では卒業までの履修計画について保証することはありません。
 - ・必要に応じて教務部や所属学部事務室に確認し、ご自身の責任において計画してください。

最終更新：2025年12月

留学先別単位換算ガイド

まずはこのページで、どのようなカテゴリに単位換算申請できるかを理解しましょう。
自分自身がどのカテゴリに単位換算申請したいか、考えてください。

文学部

| 単位換算科目のカテゴリ | 国際交流センターからのアドバイス |
|---|--|
| 文学部英語英米文学科の科目 | 英語英米文学科の読み替え基準がありますので、リンク先から確認してください。 ※文学部で、英語英米文学科以外の学生でも、英語英米文学科の科目が卒業必要単位に含まれる場合があります。詳しくは履修要項で所属学科の【卒業必要単位数】の箇所を確認してください。 |
| 文学部英語英米文学科以外の 専門教育科目（内容が合致する科目） | 留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料（シラバス等）を添付してください。 |
| 外国語科目（中・上級英語科目） [全学共通教育センター] | 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目（中・上級英語科目）に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。 |

理工学部

| 単位換算科目のカテゴリ | 国際交流センターからのアドバイス |
|---|--|
| 所属学部の専門教育科目 （内容が合致する科目） | 留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料（シラバス等）を添付してください。 |
| 理工学部生物学科 「Biological Science I～IV」 | 生物学科の単位換算科目です。詳しくは、履修要項の理工学部生物学科の「1. 科目履修上の諸注意」を確認してください。 |
| 外国語科目（中・上級英語科目） [全学共通教育センター] | 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目（中・上級英語科目）に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。 |

経済学部

| 単位換算科目のカテゴリ | 国際交流センターからのアドバイス |
|--|---|
| 所属学部の専門教育科目 (内容が合致する科目) | 留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料(シラバス等)を添付してください。 |
| 「外国大学科目Ⅰ～Ⅳ」 | 経済学部の単位換算科目です。詳しくは履修要項の経済学部の「Ⅱ. 科目履修上の諸注意」を確認してください。 ただし、留学先科目の何時間ごとに1科目に申請できるか、履修要項には明記されていません。留学前に事前計画する場合は、目安として30時間ごとに1科目への申請で計画を進めてください。ただし、実際の単位換算申請では学部において判断されることになります。計画どおり単位換算が認められると保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。 |
| <u>外国語科目(中・上級英語科目)</u> [全学共通教育センター] | 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目(中・上級英語科目)に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。 |

法学部

| 単位換算科目のカテゴリ | 国際交流センターからのアドバイス |
|--|--|
| 所属学部の専門教育科目 (内容が合致する科目) | 留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料(シラバス等)を添付してください。 |
| <u>外国語科目(中・上級英語科目)</u> [全学共通教育センター] | 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目(中・上級英語科目)に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。 |

経営学部

| 単位換算科目のカテゴリ | 国際交流センターからのアドバイス |
|--|--|
| 所属学部の専門教育科目 (内容が合致する科目) | 留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料(シラバス等)を添付してください。 |
| <u>文学部英語英米文学科の科目</u> | 英語英米文学科の読み替え基準がありますので、リンク先から確認してください。 ※経営学部の学生も、英語英米文学科の科目が卒業必要単位に含まれる場合があります。詳しくは履修要項で所属学科の【卒業必要単位数】の箇所を確認してください。 |
| <u>外国語科目(中・上級英語科目)</u> [全学共通教育センター] | 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目(中・上級英語科目)に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。 |

知能情報学部

| 単位換算科目のカテゴリ | 国際交流センターからのアドバイス |
|--|--|
| 所属学部の専門教育科目 (内容が合致する科目) | 留学先の専門科目は、基本的には、内容が合致する各学部の専門教育科目に単位換算申請します。どの科目に合致するかについては、指導主任や所属学部事務室に事前相談の上で、各自で判断してください。申請にあたっては、内容や時間数等がわかる根拠資料(シラバス等)を添付してください。 |
| <u>外国語科目(中・上級英語科目)</u> [全学共通教育センター] | 留学先で語学科目を履修する場合は、外国語科目(中・上級英語科目)に単位換算申請できます。外国語科目は留学先ごとの読み替え基準があります。リンク先から、希望の留学先のページに進んで読み替え基準を確認してください。 |

マネジメント創造学部

| 単位換算科目のカテゴリ | 国際交流センターからのアドバイス |
|----------------------|--|
| <u>マネジメント創造学部の科目</u> | 留学先の語学科目および専門科目について、読み替え基準が用意されています。マネジメント創造学部の読み替え基準を参照してください。 「キーワード」に合致するかどうかは、実際に留学先で授業を受けて、帰国するまでわかりません。留学前に事前計画する場合は、「キーワード」が設定されていない科目で計画してください。 |

グローバル教養学環 S T A G E

| 単位換算科目のカテゴリ | 国際交流センターからのアドバイス |
|--|---|
| STAGE アカデミック留学科目Ⅰ～Ⅴ | <p>現地で専門科目（アカデミック科目）を履修した場合の単位換算科目です。</p> <p>留学先で履修した科目が、甲南大学では何単位に相当するかについては、帰国後にグローバル教養学環において判断されることになります。単位換算について事前に計画する際は、現地大学の資料などをもとに指導主任と相談の上で、各自で仮に計画してください。ただし、計画どおり単位換算が認められると保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。</p> |
| <p><u>外国語科目（中・上級英語科目）</u> [全学共通教育センター]</p> | <p>留学先で外国語科目を履修する場合は、「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」に単位換算申請できます。「外国留学科目」には全学共通教育センターの読み替え基準があります。リンク先から、読み替え基準を確認してください。</p> <p>※他の学部の学生の場合は、「外国留学科目」は「中・上級外国語科目」として自由選択科目等として扱われますが、STAGE の学生は専門教育科目「言語運用力」のうち「留学関連」の一部として選択必修に含まれます。詳しくは履修要項の、専門教育科目表を参照してください。</p> |

資料編

外国語科目（全学共通教育センター）

留学先ごと、またはプログラムごとに読み替え基準があります。

交換留学の場合も、セットになっている語学プログラム等で語学科目を履修する場合があります。

その場合、語学科目については、この読み替え基準をもとに単位換算を計画してください。

以下、読み替え基準がある留学先（またはプログラム）の一覧です。

[2023 年度以降入学生用] 語学科目の読み替え基準

① 全学共通教育センターの読み替え基準

[2022 年度以前入学生用] 語学科目の読み替え基準

① カールトン大学（with ESLA）

② リーズ大学（6 week pre-sessional）

各資料で「国際言語文化センター」または「言文センター」とある箇所は、「全学共通教育センター」に読み替えてください。

① 全学共通教育センターの読み替え基準

(2023 年度以降文系学部生対象)

英語圏に留学した場合の単位換算科目の読み替え基準について

全学共通教育センター

2023 年度より、「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」(各 4 単位) および「上級外国留学科目Ⅰ～Ⅱ」(各 4 単位) が新設されたため、英語圏への留学中に修得した単位の読み替え基準を以下のとおり定める。

1. 留学先の語学科目の授業時間数が 60 時間を超えるごとに、「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」(各 4 単位) のいずれか 4 単位の、また 30 時間を超えるごとに、「English RegionsⅢ～Ⅳ」(各 2 単位) のいずれか 2 単位の読み替えることができる。
なお、留学先の語学科目の内容およびレベルが上級英語科目に相当する場合には、60 時間を超えるごとに、「上級外国留学科目Ⅰ～Ⅱ」(各 4 単位) のいずれか 4 単位の読み替えることができる。
2. 「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」(各 4 単位) および「上級外国留学科目Ⅰ～Ⅱ」(各 4 単位) への読み替えにあたっては、「別表 1：外国留学科目・上級外国留学科目対応表」に基づいて行う。
3. 留学先で修得した科目を読み替える際の成績評価は「別表 2：留学先ごとの成績評価の方針」に基づいて行う。
4. 別表 1 及び別表 2 に記載のない留学制度・留学先・コース等で修得した科目については、シラバス等、別途提出された授業内容や成績評価の基準がわかる資料に基づき、単位換算を行う。
5. 国際言語文化副専攻に登録した者については、希望に応じて、上記 1. に加えて、留学先の語学科目の授業時間数が 30 時間を超えるごとに、「副専攻外国留学科目Ⅰ～Ⅱ」(各 2 単位) のいずれか 2 単位の読み替えることも可能である。読み替えを希望する場合は全学教育推進機構事務室へ相談すること。
6. 上級英語の履修にあたり、一般の中級英語科目に代えて「外国留学科目」により履修条件を満たすことができる。希望する場合は、履修登録前に全学教育推進機構事務室へ相談すること。

別表1：外国留学科目・上級外国留学科目対応表

| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 | 「外国留学科目」への読み替え | | 備考 |
|------|------------------|--|---|---|--------------------------|
| | | | 上級外国留学科目 | 外国留学科目 | |
| 奨励 | イリノイ大学 | Intensive English Program | 600 (High Advanced) 500 (Advanced) 400 (High-Intermediate) 300 (Intermediate) | 200 (Higher Beginner) 100 (Beginner) | |
| 奨励 | セントラルワシントン大学 | ESL Program | レベル3、4、5 | レベル2 | |
| 奨励 | カリフォルニア大学サンディエゴ校 | Communication and Culture Program | Level 4 ~Level 8 | Level 1 ~Level 3 | |
| | | Conversation and Fluency Program | Level 4 ~Level 8 | Level 1 ~Level 3 | |
| | | Business English | Level 4 ~Level 8 | | Level 4~8の学生が対象 |
| | | Academic English | Level 4 ~Level 8 | Level 1 ~Level 3 | |
| 奨励 | バレンシアカレッジ | Business Management | 「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる | | |
| | | Academic Training Course (Online Course) | 「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる | | |
| | | Disney Collegiate Course | 「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる | | |
| 奨励 | ビクトリア大学 | ELPI/ELAC (12週間コース・9週間コース) | 300以上 | 200以下 | |
| 奨励 | ブリティッシュコロンビア大学 | EAP | 「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる | | |
| | | Discover | レベル 300~700 | レベル 200 | レベル100に関しては、単位換算の対象としない。 |
| 奨励 | ヨーク大学 | Essential English | レベル 3~6 | レベル 1、2 | |
| 奨励 | リーズ大学 | General English Course | 「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる | | |

| | | | | | |
|---------|------------|--|--|---|---|
| | | Undergraduate Studies Pre-sessional | 「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる | | |
| 奨励 | ウィンチェスター大学 | Certificate in English for International Students (CEIS) | セメスター 2 (S2) | セメスター 1 (S1) | |
| 奨励 | ダブリンシティ大学 | General English Course (以下 GE) | DCU の発行する Student Report の Exit Level が CEFR B2 以上なら上級英語の読み替えが可能 | | |
| 語学プラス交換 | ビクトリア大学 | ELPI/ELAC (12 週間コース・9 週間コース) | 300 以上 | 200 以下 | |
| | | 6 週間集中プログラム (Summer Language and Culture Program) | Level 4 以上 | Level 3 以下 | |
| 語学プラス交換 | イーデス・コーク大学 | Academic English Program (AEP) | Academic English Level 3, Academic English Level 4, Academic English Level 5, Academic English Level 6 | Academic English Levels 1 and 2 | General English Beginner, General English Levels 1 and 2 は、単位換算の対象としない。 |
| 語学プラス交換 | リーズ大学 | Undergraduate Studies Pre-sessional | 「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる | | |
| 奨励 | ウーロンゴン大学 | General English | English Studies 5 | English Studies 1～ English Studies 4 | |
| | | Academic Purposes | 「外国留学科目」「上級外国留学科目」 どちらにも読み替えられる | | |

別表2：留学先ごとの成績評価の方針

| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
|---|------------------|---------------------------|
| 奨励 | イリノイ大学 | Intensive English Program |
| イリノイ成績 | 甲南カテゴリー | 素点 |
| A | 秀 | 100点 |
| A- | 秀 | 95 |
| B+ | 優 | 89 |
| B | 優 | 85 |
| B- | 優 | 80 |
| C+ | 良 | 79 |
| C | 良 | 75 |
| C- | 良 | 70 |
| D+ | 可 | 69 |
| D | 可 | 65 |
| D- | 可 | 60 |
| F | 不可 | 59点以下 |
| ※2 科目以上の成績を読み替える場合は平均点をそれぞれの科目の成績とする（小数点以下は切り捨て）。 | | |
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | セントラルワシントン大学 | ESL Program |
| CWU 成績 | 甲南カテゴリー | 素点 |
| A | 秀 | 100点 |
| A- | 秀 | 94 |
| B+ | 優 | 89 |
| B | 優 | 86 |
| B- | 優 | 82 |
| C+ | 良 | 79 |
| C | 良 | 76 |
| C- | 良 | 72 |
| D+ | 可 | 69 |
| D | 可 | 66 |
| D- | 可 | 62 |
| F | 不可 | 59点以下 |
| ※2 科目以上の成績を読み替える場合は平均点をそれぞれの科目の成績とする（小数点以下は切り捨て）。 | | |
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | カリフォルニア大学サンディエゴ校 | (すべてのコース) |
| UCSD 成績 | 甲南カテゴリー | 素点 |

| | | |
|----|----|-----|
| A+ | 秀 | 100 |
| A | 秀 | 95 |
| A- | 秀 | 90 |
| B+ | 優 | 89 |
| B | 優 | 85 |
| B- | 優 | 80 |
| C+ | 良 | 79 |
| C | 良 | 75 |
| C- | 良 | 70 |
| D | 可 | 65 |
| F | 不可 | |

FP = Failure to Progress

※2 科目以上の成績を読み替える場合は平均点をそれぞれの科目の成績とする（小数点以下は切り捨て）。

| | | |
|------|-----------|-----------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | バレンシアカレッジ | (すべてのコース) |

| ディズニー・バレンシア成績 | 甲南カテゴリー | 素点 |
|---------------|---------|-----|
| A | 秀 | 100 |
| B | 優 | 85 |
| C | 良 | 75 |
| D | 可 | 65 |
| F | 不可 | 55 |

| | | |
|------|---------|-----------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | ビクトリア大学 | (すべてのコース) |

ビクトリア大学の成績（素点）をそのまま甲南大学の成績として読み替える。

| | | |
|------|----------------|------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | ブリティッシュコロンビア大学 | EAP |

ブリティッシュコロンビア大学の Level 400 以下のクラスの成績（素点）をそのまま甲南大学の成績として読み替える。Level 500, 600, 700 のクラスの成績は、ブリティッシュコロンビア大学の成績（素点）× 1.1とし、甲南大学の成績とする（小数点以下切り捨て）。ただし、読み替え後の甲南大学の成績が 100 点を超える場合は 100 点とする。

| | | |
|------|--------------------|----------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | ブリティッシュ コロンビア大学 | Discover |

| | |
|-----------------|--------|
| UBC Discover 成績 | 甲南大学素点 |
| Excellent | 90 |
| Very Good | 80 |
| Good | 70 |
| Satisfactory | 60 |
| Unsatisfactory | 不可 |

| | | |
|------|--------|-------------------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | ヨーク大学 | Essential English |

全学共通教育センターではヨーク大学の Level 1, Level 2 のクラスの成績（素点）を、そのまま甲南大学の成績として読み替える。レベル Level 3 ~Level 6 のクラスの成績は、ヨーク大学の成績（素点）X 1.1 とし、甲南大学の成績とする（小数点以下切り捨て）。ただし、読み替え後の甲南大学の成績が 100 点を超える場合は 100 点とする。

- ・ヨーク大学レベル Level 1 成績 77 点 → 甲南大学成績 77 点
- ・ヨーク大学レベル Level 3 成績 77 点 → 甲南大学成績 84 点

| | | |
|------|--------|-----------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | リーズ大学 | (すべてのコース) |

○ リーズ大学の合格最低ラインは 40 点に対し甲南大学の合格最低ラインは 60 点
○ リーズの合格ゾーンは 61 段階に分かれ、甲南の合格ゾーンは 41 段階に分かれる
○ リーズで取得した成績を x 点（または%）とすると
 $(x - 40) \times 41/61 + 60 = \text{甲南の点}$ $\div (x - 40) \times 4/6 + 60 = \text{甲南の点}$ $\div (x - 40) \times 2/3 + 60 = \text{甲南の点}$
（端数は小数点第一位を四捨五入）
具体的に数値を当てはめた一覧表は以下の通り。

| | リーズ (点) | 甲南 (点) |
|---|------------|-----------|
| 1 | 40 | 60 |
| 2 | 41 | 60 |
| 3 | 42 | 61 |
| 4 | 43 | 62 |
| 5 | 44 | 63 |
| 6 | 45 | 63 |
| 7 | 46 | 64 |
| 8 | 47 | 65 |
| 9 | 48 | 66 |

| | リーズ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 16 | 55 | 70 |
| 17 | 56 | 71 |
| 18 | 57 | 71 |
| 19 | 58 | 72 |
| 20 | 59 | 73 |
| 21 | 60 | 73 |
| 22 | 61 | 74 |
| 23 | 62 | 75 |
| 24 | 63 | 75 |

| | リーズ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 31 | 70 | 80 |
| 32 | 71 | 81 |
| 33 | 72 | 81 |
| 34 | 73 | 82 |
| 35 | 74 | 83 |
| 36 | 75 | 83 |
| 37 | 76 | 84 |
| 38 | 77 | 85 |
| 39 | 78 | 85 |

| | リーズ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 46 | 85 | 90 |
| 47 | 86 | 91 |
| 48 | 87 | 91 |
| 49 | 88 | 92 |
| 50 | 89 | 93 |
| 51 | 90 | 93 |
| 52 | 91 | 94 |
| 53 | 92 | 95 |
| 54 | 93 | 95 |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 10 | 49 | 66 | 25 | 64 | 76 | 40 | 79 | 86 | 55 | 94 | 96 |
| 11 | 50 | 67 | 26 | 65 | 77 | 41 | 80 | 87 | 56 | 95 | 97 |
| 12 | 51 | 67 | 27 | 66 | 77 | 42 | 81 | 87 | 57 | 96 | 97 |
| 13 | 52 | 68 | 28 | 67 | 78 | 43 | 82 | 88 | 58 | 97 | 98 |
| 14 | 53 | 69 | 29 | 68 | 79 | 44 | 83 | 89 | 59 | 98 | 99 |
| 15 | 54 | 69 | 30 | 69 | 79 | 45 | 84 | 89 | 60 | 99 | 99 |
| | | | | | | | | | 61 | 100 | 100 |

| | | |
|------|------------|--|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | ウィンチェスター大学 | Certificate in English for International Students (CEIS) |

CEIS 4 科目の平均点を甲南大学全学共通教育センターの成績に読み替える。

ウィンチェスター大学の合格最低ラインは 40 点に対し甲南大学の合格最低ラインは 60 点ウィンチェスターの合格ゾーンは 61 段階に分かれ、甲南の合格ゾーンは 41 段階に分かれる。 ウィンチェスターで取得した成績を x 点（または%）とすると

$$(x - 40) \times 41 / 61 + 60 = \text{甲南の点} \quad \Leftrightarrow \quad (x - 40) \times 4 / 6 + 60 = \text{甲南の点} \quad \Leftrightarrow \quad (x - 40) \times 2 / 3 + 60 = \text{甲南の点} \quad (\text{端数は小数点第一位を四捨五入})$$

具体的に数値を当てはめた一覧表は以下の通り。

| | Win (点) | 甲南 (点) |
|----|---------|--------|
| 1 | 40 | 60 |
| 2 | 41 | 60 |
| 3 | 42 | 61 |
| 4 | 43 | 62 |
| 5 | 44 | 63 |
| 6 | 45 | 63 |
| 7 | 46 | 64 |
| 8 | 47 | 65 |
| 9 | 48 | 66 |
| 10 | 49 | 66 |
| 11 | 50 | 67 |
| 12 | 51 | 67 |
| 13 | 52 | 68 |
| 14 | 53 | 69 |

| | Win (点) | 甲南 (点) |
|----|---------|--------|
| 16 | 55 | 70 |
| 17 | 56 | 71 |
| 18 | 57 | 71 |
| 19 | 58 | 72 |
| 20 | 59 | 73 |
| 21 | 60 | 73 |
| 22 | 61 | 74 |
| 23 | 62 | 75 |
| 24 | 63 | 75 |
| 25 | 64 | 76 |
| 26 | 65 | 77 |
| 27 | 66 | 77 |
| 28 | 67 | 78 |
| 29 | 68 | 79 |

| | Win (点) | 甲南 (点) |
|----|---------|--------|
| 31 | 70 | 80 |
| 32 | 71 | 81 |
| 33 | 72 | 81 |
| 34 | 73 | 82 |
| 35 | 74 | 83 |
| 36 | 75 | 83 |
| 37 | 76 | 84 |
| 38 | 77 | 85 |
| 39 | 78 | 85 |
| 40 | 79 | 86 |
| 41 | 80 | 87 |
| 42 | 81 | 87 |
| 43 | 82 | 88 |
| 44 | 83 | 89 |

| | Win (点) | 甲南 (点) |
|----|---------|--------|
| 46 | 85 | 90 |
| 47 | 86 | 91 |
| 48 | 87 | 91 |
| 49 | 88 | 92 |
| 50 | 89 | 93 |
| 51 | 90 | 93 |
| 52 | 91 | 94 |
| 53 | 92 | 95 |
| 54 | 93 | 95 |
| 55 | 94 | 96 |
| 56 | 95 | 97 |
| 57 | 96 | 97 |
| 58 | 97 | 98 |
| 59 | 98 | 99 |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 15 | 54 | 69 | 30 | 69 | 79 | 45 | 84 | 89 | 60 | 99 | 99 |
| | | | | | | | | | 61 | 100 | 100 |

| | | |
|------|-----------|------------------------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | ダブリンシティ大学 | General English Course |

| DCU の評価 | 甲南大学の基準点 |
|--------------------------------|----------|
| 70-100%= Excellent | 90 |
| 60-69%= Good | 76 |
| 50-59%= Satisfactory | 70 |
| 40-49%= In need of improvement | 63 |

○ ダブリンシティ大学の成績の評価項目は Speaking, Reading, Listening, Writing, Participation, Homework Completion, Overall Effort であるが、この評価項目の平均点を甲南大学全学共通教育センターの成績として読み替える。

クラスと学生のレベルに関して DCU の発行する Student Report の Exit Level が CEFR C1 以上の場合、上記の甲南の点数に 1.1 をかける。ただし最高得点は 100 点とする。

| | | |
|---------|---------|---------------------------------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 語学プラス交換 | ビクトリア大学 | ELPI/ELAC (12 週間コース・9 週間コース) |

ビクトリア大学の成績(素点)をそのまま甲南大学の成績として読み替える。

| | | |
|---------|-------------|-----------------------------------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 語学プラス交換 | イーデス・コーワン大学 | Academic English Program (AEP) |

AEP をパスするには、65%以上の成績が必要である。従って、全学共通教育センターでは 65%未満の場合、単位の読み替えは行わない。イーデス・コーワン大学の成績(素点)をそのまま読み替える。

| | | |
|---------|--------|---|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 語学プラス交換 | リーズ大学 | Undergraduate Studies Pre- sessional |

○ リーズ大学の合格最低ラインは 40 点に対し甲南大学の合格最低ラインは 60 点
 ○ リーズの合格ゾーンは 61 段階に分かれ、甲南の合格ゾーンは 41 段階に分かれる
 ○ リーズで取得した成績を x 点（または%）とすると
 $(x - 40) \times 41/61 + 60 = \text{甲南の点}$ $\hat{=}$ $(x - 40) \times 4/6 + 60 = \text{甲南の点}$ $\hat{=}$ $(x - 40) \times 2/3 + 60 = \text{甲南の点}$
 （端数は小数点第一位を四捨五入）
 具体的に数値を当てはめた一覧表は以下の通り。

| | リーズ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 1 | 40 | 60 |
| 2 | 41 | 60 |
| 3 | 42 | 61 |
| 4 | 43 | 62 |
| 5 | 44 | 63 |
| 6 | 45 | 63 |
| 7 | 46 | 64 |
| 8 | 47 | 65 |
| 9 | 48 | 66 |
| 10 | 49 | 66 |
| 11 | 50 | 67 |
| 12 | 51 | 67 |
| 13 | 52 | 68 |
| 14 | 53 | 69 |
| 15 | 54 | 69 |

| | リーズ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 16 | 55 | 70 |
| 17 | 56 | 71 |
| 18 | 57 | 71 |
| 19 | 58 | 72 |
| 20 | 59 | 73 |
| 21 | 60 | 73 |
| 22 | 61 | 74 |
| 23 | 62 | 75 |
| 24 | 63 | 75 |
| 25 | 64 | 76 |
| 26 | 65 | 77 |
| 27 | 66 | 77 |
| 28 | 67 | 78 |
| 29 | 68 | 79 |
| 30 | 69 | 79 |

| | リーズ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 31 | 70 | 80 |
| 32 | 71 | 81 |
| 33 | 72 | 81 |
| 34 | 73 | 82 |
| 35 | 74 | 83 |
| 36 | 75 | 83 |
| 37 | 76 | 84 |
| 38 | 77 | 85 |
| 39 | 78 | 85 |
| 40 | 79 | 86 |
| 41 | 80 | 87 |
| 42 | 81 | 87 |
| 43 | 82 | 88 |
| 44 | 83 | 89 |
| 45 | 84 | 89 |

| | リーズ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 46 | 85 | 90 |
| 47 | 86 | 91 |
| 48 | 87 | 91 |
| 49 | 88 | 92 |
| 50 | 89 | 93 |
| 51 | 90 | 93 |
| 52 | 91 | 94 |
| 53 | 92 | 95 |
| 54 | 93 | 95 |
| 55 | 94 | 96 |
| 56 | 95 | 97 |
| 57 | 96 | 97 |
| 58 | 97 | 98 |
| 59 | 98 | 99 |
| 60 | 99 | 99 |
| 61 | 100 | 100 |

| | | |
|------|----------|-----------------|
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | ウーロンゴン大学 | General English |

English Studies の評価は 5 段階で評価され、甲南大学では以下の評価に読み替える。

| Wollongong Class | Grading Scale | 甲南大学 |
|------------------|---------------|------|
| ES 5 | A 80 | 90 |
| ES 4 | B+ 75 | 80 |
| ES 3 | B 70 | 75 |
| ES 2 | B- 65 | 70 |

| | | |
|---|----------|-------------------|
| ES 1 | C+ 60 | 65 |
| 留学制度 | 留学先大学名 | コース等 |
| 奨励 | ウーロンゴン大学 | Academic Purposes |
| <p>ウーロンゴンの Academic Skills の評価はパーセンテージで表示されるので、60%以上の場合、甲南大学ではそのまま評点に読み替える。(例 95%→95 点) ただし 50%台の場合は甲南大学の 60 点、49%以下は甲南大学の 55 点とする。</p> | | |

①カールトン大学 (with ESLA)

制定 2014年11月12日
改定 2017年9月27日

カールトン大学の授業科目読み替えについて

基本方針

カールトン大学交換留学の科目である ESLA (English as a Second Language) には、Introductory (ESLA1300), Intermediate (ESLA 1500), Advanced (ESLA 1900) の3レベルあり、すべて国際言語文化センターの上級英語に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する（希望により中級英語科目への読み替えも可能である）。また English Regions I, II, III, IV への読み替えも可能である。

カールトン大学の交換留学プログラム期間は9月～12月までの半年（秋学期：13週間）、または、9月～4月までの1年（秋学期13週間+冬学期13週間）であり、読み替え対象の科目は、下記のとおりである。

時間数と単位について

ESLA は各学期13週間のコースで週6時間開講されており、総授業時間数は78時間である。カールトン大学の交換留学プログラムにおいて、78時間(1 credit) で本学の上級英語または English Regions I, II, III, IV の中から8単位まで読み替えることができる。

秋学期 Introductory, Intermediate, Advanced : 78時間

冬学期 Introductory, Intermediate, Advanced : 78時間

成績について：国際言語文化センターではカールトン大学の成績を次のように読み替える。

| カールトン成績 | 甲南カテゴリー | 甲南大学成績 |
|-------------|---------|--------|
| A+ (90-100) | 秀 | 100点 |
| A (85-89) | 秀 | 95 |
| A- (80-84) | 秀 | 90 |
| B+ (77-79) | 優 | 87 |
| B (73-76) | 優 | 83 |
| B- (70-72) | 優 | 80 |
| C+ (67-69) | 良 | 77 |
| C (63-66) | 良 | 73 |
| C- (60-62) | 良 | 70 |
| D+ (57-59) | 可 | 67 |
| D (53-56) | 可 | 63 |
| D- (50-52) | 可 | 60 |
| F | 不可 | 59点以下 |

②リーズ大学（6 week pre-sessional）

2022年3月30日

リーズ大学（Pre-sessional Academic English for Undergraduate Studies）の

読み替えについて

基本方針

リーズ大学の Pre-sessional Academic English for Undergraduate Studies は、学生の英語レベルによって、リーズ大学の正課科目を受講する以前に課する 6 週間のプログラムである。上級英語科目に相当するが、単位換算の際は、学生の履修状況によって柔軟に対応する。なお、リーズ大学でこのプログラムを履修した学生が本学では中級英語 2 科目を終えていなかった場合、中級英語科目への読み替えは可能である。

プログラムの概要

- 学生が希望する学部が条件とする IELTS のスコアが 6, 0 の場合は、最低 5.5 が必要、学部条件が 6.5 の場合は最低 6.0 が必要、学部条件が 7.0 の場合は最低 6.5 が必要のように受講条件が設定されている。
- 学生はプログラムで優秀な成績を修めると学部の科目を履修できる。
- プログラムは学生が学部の授業が受けられるだけの 4 技能を向上させることを目的としている。
- プログラムにはアカデミックスキルを向上させるプロジェクトがあり、学生は研究成果を発表する。

甲南大学の読み替え可能科目

このプログラムを履修すると、English for Academic Purposes I (30 時間)、II(30 時間)、III(30 時間)、IV(36 時間)という名称で合計 126 時間の科目の成績が出される。甲南大学の科目に読み替える際の目安として 1 単位 15 時間で計算すると 8 単位分の科目の読み替えが可能となる。

| | |
|------------------------|------|
| 中級英語 Speaking | 4 単位 |
| 中級英語 Presentation | 4 単位 |
| 中級英語 Listening | 4 単位 |
| 中級英語 Reading | 4 単位 |
| 中級英語 Writing | 4 単位 |
| 中級英語 Pronunciation | 2 単位 |
| 中級英語 TOEIC | 4 単位 |
| 中級英語 TOEFL | 4 単位 |
| 中級英語 Global Topics I | 2 単位 |
| 中級英語 Global Topics II | 2 単位 |
| 中級英語 Life Topics I | 2 単位 |
| 中級英語 Life Topics II | 2 単位 |
| 中級英語 Career English I | 2 単位 |
| 中級英語 Career English II | 2 単位 |
| 上級英語 TOEIC | 4 単位 |
| 上級英語 Global Topics I | 2 単位 |
| 上級英語 Global Topics II | 2 単位 |
| 上級英語 Life Topics I | 2 単位 |
| 上級英語 Life Topics II | 2 単位 |
| 上級英語 Career English I | 2 単位 |
| 上級英語 Career English II | 2 単位 |
| 海外語学講座 I | 4 単位 |
| English Regions I | 2 単位 |
| English Regions II | 2 単位 |
| English Regions III | 2 単位 |
| English Regions IV | 2 単位 |

リーグ大学成績読み替え基準

○ リーズ大学の合格最低ラインは 40 点に対し甲南大学の合格最低ラインは 60 点

○ リーズの合格ゾーンは61段階に分かれ、甲南の合格ゾーンは41段階に分かれる

○ リーズで取得した成績をx点(または%)とすると
 $(x-40) \times 41/61 + 60 = \text{甲南の点}$
 $\rightleftharpoons (x-40) \times 2/3 + 60 = \text{甲南の点}$ (端数は小数点第一位を四捨五入)

具体的に数値を当てはめた一覧表は以下の通り。

| | リーグ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 1 | 40 | 60 |
| 2 | 41 | 60 |
| 3 | 42 | 61 |
| 4 | 43 | 62 |
| 5 | 44 | 63 |
| 6 | 45 | 63 |
| 7 | 46 | 64 |
| 8 | 47 | 65 |
| 9 | 48 | 66 |
| 10 | 49 | 66 |
| 11 | 50 | 67 |
| 12 | 51 | 67 |
| 13 | 52 | 68 |
| 14 | 53 | 69 |
| 15 | 54 | 69 |

| | リーグ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 16 | 55 | 70 |
| 17 | 56 | 71 |
| 18 | 57 | 71 |
| 19 | 58 | 72 |
| 20 | 59 | 73 |
| 21 | 60 | 73 |
| 22 | 61 | 74 |
| 23 | 62 | 75 |
| 24 | 63 | 75 |
| 25 | 64 | 76 |
| 26 | 65 | 77 |
| 27 | 66 | 77 |
| 28 | 67 | 78 |
| 29 | 68 | 79 |
| 30 | 69 | 79 |

| | リーグ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 31 | 70 | 80 |
| 32 | 71 | 81 |
| 33 | 72 | 81 |
| 34 | 73 | 82 |
| 35 | 74 | 83 |
| 36 | 75 | 83 |
| 37 | 76 | 84 |
| 38 | 77 | 85 |
| 39 | 78 | 85 |
| 40 | 79 | 86 |
| 41 | 80 | 87 |
| 42 | 81 | 87 |
| 43 | 82 | 88 |
| 44 | 83 | 89 |
| 45 | 84 | 89 |

| | リーグ (点) | 甲南 (点) |
|----|------------|-----------|
| 46 | 85 | 90 |
| 47 | 86 | 91 |
| 48 | 87 | 91 |
| 49 | 88 | 92 |
| 50 | 89 | 93 |
| 51 | 90 | 93 |
| 52 | 91 | 94 |
| 53 | 92 | 95 |
| 54 | 93 | 95 |
| 55 | 94 | 96 |
| 56 | 95 | 97 |
| 57 | 96 | 97 |
| 58 | 97 | 98 |
| 59 | 98 | 99 |
| 60 | 99 | 99 |
| 61 | 100 | 100 |

文学部英語英米文学科の科目

文学部英語英米文学科の専門科目への単位換算について

以下に参考として、英語圏へ留学して取得した単位の文学部英語英米文学科の専門科目への単位換算のおおまかな方針を挙げる。詳細や細則については学科主任に問い合わせること。また英語圏以外の留学の場合も基本的に以下に準ずるが詳細は学科主任に問い合わせること。

I. 奨励留学の場合

奨励留学で取得した語学科目 (ESL 科目) の単位は、その科目の総授業時間数が 22.5 時間を超える ごとに以下のいずれかの1科目と単位換算が可能である。

- ・基礎演習 IIa, IIb 注¹
- ・イングリッシュフォーラム Ia, Ib, IIa, IIb, IIIa, IIIb 注^{2, 3}
- ・英作文 Ia, Ib, IIa, IIb, IIIa, IIIb 注^{2, 4}
- ・ワークショップ Ia, Ib, IIa, IIb, IIIa, IIIb
- ・ポキャブラリービルディング I, II
- ・English Studies I-VIII

※注1: 基礎演習への単位換算は英語英米文学科所属学生に限る。基礎演習への単位換算は半期留学の場合は最大 1 単位まで、半期を超える留学の場合は最大 2 単位まで。不可または欠席評価がついた基礎演習は留学先の単位で換算することはできない(再履修が必要)。

※注2: 英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に英作文 IIIa,b, イングリッシュフォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注3: 「イングリッシュフォーラム」については、「Speaking」系の授業からの換算が望ましい。総合演習的な要素があれば「Reading」「Writing」「Listening」などから換算できる。

※注4: 「英作文」については、「Writing」系の授業から優先して換算をすること。また「Grammar」系とも換算できる。Writing の要素があれば「Reading」からの換算を認める場合もある。なお、「英作文」は「Spoken English」「Speaking」「Listening」といったスピーキングやリスニング系の授業からは換算できない。

※奨励留学で語学科目以外を単位取得した場合、内容が合致すると学科が認めれば、上記また

は上記以外の専門科目に読み替え可能である(総時間数 22.5 時間ごとに1科目)。ただし、Tutoring 科目、写真・絵画などの実技科目は原則換算が認められない。

※なお、甲南大学において科目名が「中級～」「上級～」で始まる科目は言文センターの科目なので、これら科目については言文センターのガイドラインを参照すること。

II. 交換留学および語学プラス交換留学の場合

1. 交換留学および語学プラス交換留学で取得した留学生向け語学科目(ESL 科目)の単位換算については、換算時間数・科目ともに上記「I. 奨励留学の場合」に準ずる。
2. 交換留学および語学プラス交換留学で取得した専門科目の単位は、その科目の総授業時間数が 16 時間を超えるごとに、英語英米文学科の専門科目1科目^{注5, 6}に換算が可能である。ただし、単位取得した留学先の科目の内容が読み替え希望の本学の科目の内容に合致していると学科が認めた場合に限る。^{注7}

※注5:「英語英米文学科の専門科目」とは、履修要項の「英語英米文学科専門教育科目表」記載の科目をさす。ただし表の「関連科目」は英語英米文学科が開講している科目ではないので、これら関連科目に読み替えたい場合はそれぞれの該当学科・センターに問い合わせること。

※注6:「卒業研究」「コンプリヘンシブ・テスト」「Qualifying Test」を除く。また、「留学特別講座」は2科目扱いとする。「英作文」「講読演習」「イングリッシュ・フォーラム」などの1単位演習科目は、2単位講義科目と同じ「1科目」扱いとする(下記例を参照)。

英語英米文学科所属学生は、帰国後の英語力維持のために、帰国後に講読演習 IIIa,b, 英作文 IIIa,b, イングリッシュフォーラム IIIa,b などを履修する可能性を考えて、単位換算計画を立てること。

※注7: 英語学科目(英語の歴史、英語の文法、英語の意味、英語の音声、英語のレキシコン、英語の獲得と理解、英語学講座、英語学研究)への読み替えは言語学・心理言語学・社会言語学・言語フィールドワーク・言語教育法などの言語研究科目に限る。作文・語彙力・文法力・語学力向上などのスキルクラスについては英語学科目への換算は認められない。

例: 授業時間数 45 時間の専門科目→甲南英語英米文学科の 2 科目への読み替え可能

ex. 1) 「英作文 IIa」(1 単位)と「講読演習 IIa」(1 単位) = 2 科目 2 単位

ex. 2) 「英語のレキシコン」(2 単位)と「英語の獲得と理解」(2 単位) = 2 科目 4 単位

ex. 3) 「English Studies I」(2 単位)と「講読演習 IIa」(1 単位) = 2 科目 3 単位

英語英米文学科における単位換算にともなう評価方法

※シラバスの内容など、審議次第では異なる評価方法が取られることがある。

※以下の評価方法は予告なく変更されることがある。変更があった場合、単位換算願いの審議の段階で最新の換算方法を優先的に適用する。

1) リーズ大学およびマードック大学の奨励・交換・語学プラス交換

| リーズ素点 | 甲南大学換算点 |
|-------|------------|
| 100 | 100 |
| 97~99 | 99 |
| 94~96 | 98 |
| 91~93 | 97 |
| 88~90 | 96 |
| 85~87 | 95 |
| 82~84 | 94 |
| 79~81 | 93 |
| 76~78 | 92 |
| 73~75 | 91 |
| 70~72 | 90 |
| 69~40 | 素点に 20 を加算 |
| 39 以下 | 単位換算を認めない |

2) Queensland 大学の奨励は、素点 x 1.15

★小数点以下端数は切り捨てとする

3) UBC VEEP (Vancouver English Experience Program)やオンライン留学プログラムなど、EAP 以外の単位換算は以下の通りとする

| | |
|----------------|-----------|
| Excellent | 90 |
| Very Good | 80 |
| Good | 70 |
| Satisfactory | 60 |
| Unsatisfactory | 単位換算を認めない |

UBC EAP (English for Academic Purpose)コースの単位換算は以下の通りとする

| | |
|-----------------|--------------------|
| Level 400 以下の場合 | UBC 素点=甲南大学換算点 |
| Level 500 以上の場合 | UBC 素点×1.1=甲南大学換算点 |

4) ヨーク大学

- ・成績は、数値（%など）で出ている成績の平均点とする（小数点以下切り捨てる）。
- ・実留学におけるレベル AP1, AP2 は、単位換算の対象としない。オンライン留学においては AP1, AP2 および AP 外のプログラムも単位換算の対象とする。
- ・レベル AP5～AP9 は、ヨーク大学の素点 ×1.1 とし小数点以下を切り捨てる。それ以外はヨーク大学の素点をそのまま甲南大学の成績として読み替える。
- ・3週間オンライン・プログラムの時間数について、Community Leaders（CL/現地学生）との交流会¹・オリエンテーション・修了式の時間は（出席することを前提として）プログラムの時間数としてカウントする。

5) リーワードコミュニティカレッジ

各科目の%をそのまま読み替える（NP の場合でも 60%以上であれば読み替え可能）。

6) その他の交換・奨励留学・オンライン留学で得た成績は、もとの素点どおり甲南大学の成績となる。Letter grade（ABCD 評価）の場合は、A→90、B→80、C→70、D→60（+／-はノーカウント）とする。素点と letter grade（ABCD 評価）が併記されている場合は原則として letter grade（ABCD 評価）を採用する。また、「S」や「Path」といった Path/Fail 型の合格の成績は一律 70 点に換算する。

7) 2つ以上のクラスを併せて単位換算する場合、素点の平均を算出した上で換算する。

8) 換算結果が 60 点に満たない場合は、読み替えを認めない。

¹夏期研修の学生交流(CL's activities)の出席に関する KIEC と York 側のやりとり

York: "There is an assumption that the students would continue the day participating in the events since they had already attended 90% of the school day."

KIEC: "CL's activities will be offered to Summer Immersion Program students every day(30 mins) at the end of the day. However, you mean that student's attendance for these activities won't be checked by CL's and instructors because students would continue the day participating in the events. Is my understanding correct? SIP students had already attended 90% of the school day so it is not necessary for instructors to check their attendance as they will share the link to the zoom session every day with all students."

York: "Thanks again for following on these details with regards to the Summer Immersion Program and my response is yes to both questions."

マネジメント創造学部の科目

マネジメント創造学部における単位換算について

2025年11月19日教授会承認内容含む

2単位科目については授業時間数が30時間、3単位科目については45時間を超えるごとに科目下表の1科目に単位換算可能である。

奨励留学(語学プラス交換留学の語学部分含む)については、留学先で単位取得した授業内容と、マネジメント創造学部のカリキュラムマップおよび内容(キーワード)を確認の上、申請を行う。

奨励留学における換算できる上限単位数は、20単位とする。

| | 換算科目 < >は2020年度以前入学生科目 【 】は2023年度以前入学生科目 ()は2026年度以降入学生科目 | 単位数 ()は2026年度以降入学 | 単位換算可能科目 | | 授業内容に含まれるキーワード |
|------------|---|-----------------------|----------|--------|--|
| | | | 英語科目 | 専門教育科目 | |
| 外国語科目 | Media Studies | 2 | ○ | ○ | 「メディア文化の歴史」、「メディア分析」、「映画」等 |
| | English for Business Contexts <旧ビジネススキルII> | 2 | ○ | ○ | 「TOEIC」、「ビジネスコミュニケーション」、「コミュニケーションスキル」等 |
| | Studies in Literacy | 2 | ○ | ○ | 「イギリス文学」、「アメリカ文学」、「表現法」、「思想」、「詩」、「歌」等 |
| | Cross-Disciplinary Studies | 2 | ○ | ○ | 海外の「文化」、「経済」、「歴史」、「社会」、「政治」を2つ以上含むこと |
| | English as a Second Language I | 2 | ○ | ○ | 単位換算科目 |
| | English as a Second Language II | 2 | ○ | ○ | |
| | English as a Second Language III | 2 | ○ | ○ | |
| リベラル教育科目 | 【Liberal Arts Subjects I】 | 3 | | ○ | 単位換算科目 |
| | 【Liberal Arts Subjects II】 | 3 | | ○ | |
| | 【Liberal Arts Subjects III】 | 3 | | ○ | |
| 実践創造科目 | Academic Subjects I | 3(2) | | ○ | 単位換算科目 |
| | Academic Subjects II | 3(2) | | ○ | |
| | Academic Subjects III | 3(2) | | ○ | |
| | Academic Subjects IV | 3(2) | | ○ | |
| | Academic Subjects V | 3 | | ○ | |
| | Academic Subjects VI | 3 | | ○ | |
| プロジェクト導入科目 | Liberal Studies in English <旧教養実践II> | 2 | ○ | ○ | 「グローバルイゼーション」、「社会人類学」、「異文化理解」、「クリティカル・シンキング」等 |
| | Regional Studies | 2 | ○ | ○ | 海外の「文化」、「経済」、「歴史」、「言語」、「社会」、「芸術」、「ファッション」、「文明」、「経済」、「貿易」、「商業」、「環境問題」、「映画と音楽」、「政府と政治」、「多文化主義」、「国際関係」等 |
| キャリア関連科目 | コミュニケーション支援 I | 2 | ○ | ○ | 「異文化理解」、「言語文化」、「コミュニケーション」、「フランス語」、「スペイン語」等 |
| 留学特設科目 | (外国留学科目 I) | (2) | ○ | ○ | 単位換算科目 |
| | (外国留学科目 II) | (2) | ○ | ○ | |
| | (外国留学科目 III) | (3) | ○ | ○ | |
| | (外国留学科目 IV) | (3) | ○ | ○ | |

※留学先で単位を取得した科目を2科目以上併せて単位換算を行うことは、原則不可とする。

【成績評価について】

奨励留学においては、あらかじめ設定された各留学先大学の評価基準に基づくものとする。

交換留学、認定校留学においては、審議の上決定する。